



24-16180-0007
2024年9月2日

各位

IPPO IPPO NIPPON プロジェクト 能登半島支援
共同委員長 宮部 義幸
(一社) 関西経済同友会 代表幹事
共同委員長 宮崎 直樹
(中部経済同友会 代表幹事)
共同委員長 岩井 睦雄
(公社) 経済同友会 筆頭副代表幹事・代表理事)

IPPO IPPO NIPPON プロジェクト 能登半島支援 第1期活動のお知らせ ～復興支援に向けた寄附のお願い～

2024年1月1日に発生した能登半島地震において、犠牲になられた皆様に深く哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

今回の震災は、石川県能登半島を中心に甚大な被害をもたらしました。その復旧・復興には多くの労力と時間を要しますが、被災地の皆さまがふたたび元気を取り戻し、希望ある未来が訪れることを信じ、私たち一人ひとりができることを実践し、力を合わせていかなければなりません。

我々、全国の経済同友会は、こうした思いを具体的行動として結実させるため、「IPPO IPPO NIPPON プロジェクト 能登半島支援」を立ち上げることとしました。このプロジェクトは、東日本大震災や熊本地震の経験を生かし、ご賛同いただいた企業や個人からお預かりした寄附金を被災地の人づくりや経済活性化に役立てるプラットフォームを築くものです。

金沢経済同友会や石川県教育委員会の協力のもと、人づくりと産業活性化に向けて、真に支援を必要とする方々にきめ細かく確実に支援をお届けする取り組みであり、2024年9月から2026年4月までの約1年半3期にわたり、復興に向けた活動に積極的に取り組んでまいります。

第1期活動(2024年9月～2025年3月)では、7月17日に開催した第1回運営委員会にて、奥能登地方における人づくりと産業活性化に向けて、能登町内唯一の高校である石川県立能登高校(水産選択コース、農業選択コース)の実習機材を支援することといたしました。同校では、地震により設備・機材が損壊して実習授業に支障を来しており、小型船舶免許の取得や食品加工実習がままならない状況が続いております。

つきましては、ぜひとも「IPPO IPPO NIPPON プロジェクト 能登半島支援」への支援を賜りたく、添付募金要領をご一読いただき、活動の趣旨にご賛同いただくとともに、善意のご厚志・ご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

■本件問合せ先：

IPPO IPPO NIPPON プロジェクト 能登半島支援 運営事務局
(Tel : 03-3284-0316 / E-mail : ippo2024@doyukai.or.jp)



IPPO IPPO NIPPON プロジェクト第1期活動
～寄附要領～

1. 寄附募集期間

第1期：2024年9月2日（月）～2025年2月28日（金）まで

※第2期（2025年4月～2025年9月）以降、2026年4月までの寄附募集や支援先については、各期の開始にあたりその都度ご案内をいたします。

2. 寄附目標額

3,275万円（最低限度の目標であり、できる限り多くのご支援をお願いいたします）

3. 寄附募集の対象

全国の経済同友会に所属する会員、会員所属企業に限らず、本プロジェクトの主旨に賛同いただける国内外の企業・個人に幅広く協力を呼びかけます。

4. 寄附方法

寄附は以下の手順で進めさせていただきます。

(1) 参加申込

Microsoft Forms (<https://forms.office.com/r/BCkaiXHN8c>) に必要事項をご入力いただくか、添付「IPPO IPPO NIPPON プロジェクト 能登半島支援 参加申込書」および「事前確認」に必要事項を記入の上、下記まで E-mail で送付ください。

〒100-0005

東京都千代田区丸の内 1-4-6 日本工業倶楽部別館 5階

公益社団法人経済同友会 事務局内

IPPO IPPO NIPPON プロジェクト 能登半島支援 運営事務局担当

Tel : 03-3284-0316 / E-mail : ippo2024@doyukai.or.jp

(2) 寄附金のお振込み

参加申込をいただきましたら、下記の銀行口座にご厚志をお振込みくださいますようお願いいたします。なお、お振込みに際しては、事前に金額・入金予定日を運営事務局にお伝えいただけると幸いです。

【銀行】 三井住友銀行 本店営業部（支店コード：200）

【口座】 普通 5810864

【名義】 IPPO IPPO NIPPON プロジェクト 能登半島支援
公益社団法人経済同友会（イッポ ノトハントウシエン）

(3) 預かり証の発行について

ご入金を確認でき次第、郵送にて「IPPO IPPO NIPPON プロジェクト 能登半島支援」名義での「預かり証」をお送りいたします。なお、下記 5.の税制優遇措置の適用に際しては、この「預かり証」をもって処理することができます。

5. 寄附金に関する税制優遇措置

IPPO IPPO NIPPON プロジェクト 能登半島支援 第1期活動に対する寄附金は、税制優遇措置が受けられます（法人の場合、全額が損金算入可能です）。

6. 寄附金の取り扱いについて

皆様より頂戴した寄附金は、第1回運営委員会（7月17日開催）での決定に基づき、下記要領にて復興支援に活用いたします。

※本プロジェクトは、皆様から頂戴した寄附金を運営委員会で決定した配分基準に沿って被災地にお届けするものであり、個別に支援先を指定することはできませんので、あらかじめご了承ください。

(1) 寄附金の使途（支援内容と内訳）について

運営委員会での決定に基づき、第1期に頂戴した寄附金については、下記の通り実施する支援に充当いたします。

①能登高校（3,275 万円）

※機材の詳細は別紙を参照ください。寄附額が想定を上回る場合には、石川県教育委員会と相談の上で、運営委員会にて支援機材の追加を審議いたします。

②石川県教育委員会・庶務課への寄附

IPPO IPPO NIPPON プロジェクト能登半島支援の寄附活動は、每期独立した運営として第2期への繰り越しは行いません。そのため、寄附金と機材購入費用の差額（端数）については、石川県教育委員会・庶務課に寄附し、被災した専門高校の復旧や運営にお役立ていただきます。

※なお、能登高校への物品提供については、支援が急がれることから、寄附募集期間の満了を待たず、寄附が集まり次第、随時、物品をお届けしていく予定です。

(2) 運営経費について

本プロジェクトの運営に関する諸費用（管理費、交通費、通信費など）は公益社団法人経済同友会の一般会計より支出し、皆様から頂戴した寄附金については、全額を復興支援に充当します。

7. ロゴ・マークについて

本プロジェクトでは、活動の主旨に賛同して寄附などに参加いただける企業に対して、ロゴ・マークを供与します。ロゴ・マークは、別途定める使用約款の範囲内において、各企業の広報・販促活動、商品への貼付などに自由にお使いいただけます。



縦に並んでいる複数の丸は、被災地が復興に向けて、前向きに「一歩、一歩」進んでいく様子表現しています。

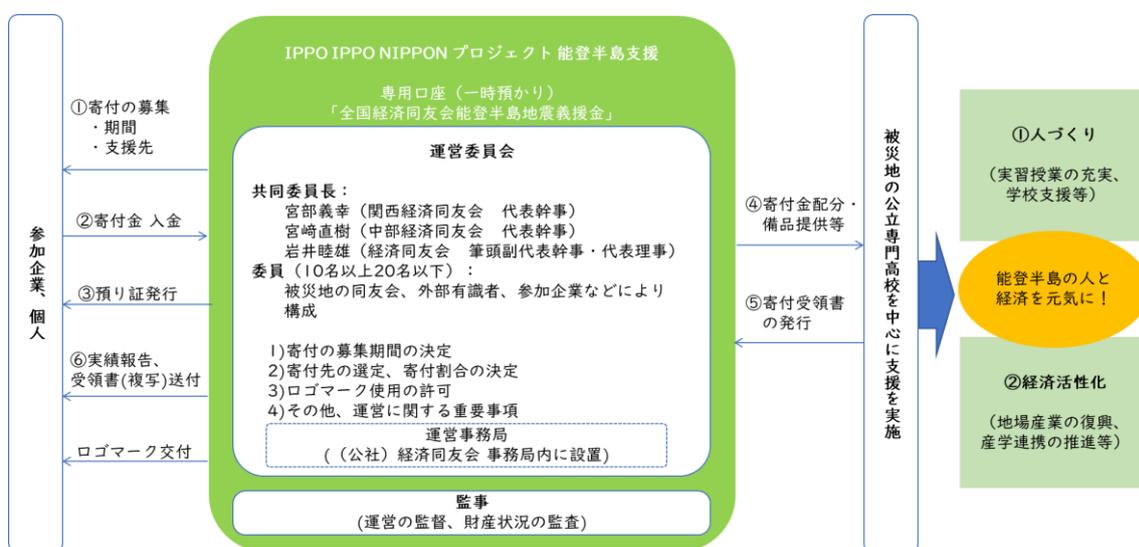
また、日本全体が一つになって被災地の復興を応援しようという意味を込めて、日本国旗をモチーフとした赤と白の2色を使用しています。

8. 第2期以降の活動について

プロジェクトは被災地の復興状況を勘案しつつ、人づくりと産業活性化に向けて、真に支援を必要とされる方々にきめ細かく確実に支援をお届けするため、1年半3期にわたり活動を実施いたします。

第2期は2025年4月～2025年9月に実施する予定であり、皆様のご協力をお願いいたします。

9. 本プロジェクトの全体像



10. 事務局所在地・連絡先

〒100-0005

東京都千代田区丸の内1-4-6 日本工業倶楽部別館5階

公益社団法人経済同友会 事務局内

IPPO IPPO NIPPON プロジェクト 能登半島支援 運営事務局担当

Tel : 03-3284-0316 / E-mail : ippo2024@doyukai.or.jp

以上